

おごせ 教育 Pick Up



越生小学校

2月6日から8日まで、今年度最後の授業参観・懇談会を実施しました。1年生は、これまでの学習成果発表会を行いました。歌やリコーダー、縄跳びや算数の計算など、みんな堂々と発表することができました。

梅園小学校

1月25日に5年生がヒラタケの植菌体験をしました。学校応援団コーディネーターの立川さんに菌の植え付けのコツを教えてもらいながら、丁寧に心を込めて作業を行いました。良いヒラタケがたくさんできるよう見守っていきたいと思います。



越生中学校

1月25日から3日間、町内29事業所のご協力を得て3 daysチャレンジ(職場体験)が行われました。「一生懸命に取り組む姿に感動しました」と多くの事業所からお褒めの言葉をいただきました。

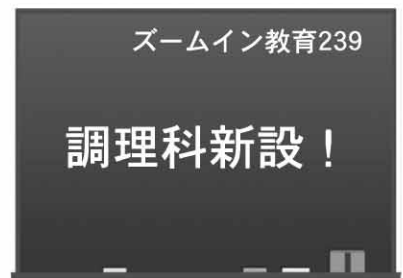


おごせっ子広場

町内の小中学校や町の行事等に参加する子どもたちを写真で紹介するコーナーです。



通信制の高校では、全国唯一の調理科がスタートします。高校時代から好きなことに取り組み、自分の夢へ一直線に進んでいく…。とても素敵なことだと思いませんか。本校調理科では、高校卒業資格と同時に調理師資格を得ることが出来ます。



清和学園高等学校

清和学園は、自動車科・普通科・調理科で、これまで以上に地域に貢献できる学校を目指していきます。

「食のスペシャリストを養成します。自立することが大切です。しっかりと支えていきます。」



講師から一言コメント
栗林 浩二
元・ホテルオークラ
レストラン シェフ

最新設備と、第一線で活躍されてきた経験豊富な講師陣で、一流の調理師を育てるカリキュラムを用意しています。ぜひ、地域の方も見学にお越しください。

越生浪漫

No.98

指定文化財保存事業
「木造五大明王像」

平成29年酉年は、黒岩区の五大尊御開帳が行われます。五大尊とは、不動、降三世、軍荼利、大威徳、金剛夜叉の五大明王の尊称です。五大明王は大日如来の化身・使者として、人びとを導く存在と考えられています。

黒岩で大切に守り伝えられてきた「木造五大明王像」は、カヤ材の割矧造りで、その作風から平安時代末期の地方仏師によると推定されています。古代から中世の五体そろった明王像としては、県内唯一の例であり、埼玉県指定文化財に指定されています。現在は、埼玉県立歴史と民俗の博物館に寄託されています。

平成26年度に博物館の常設展示室で展示された後、収蔵庫へ格納されたときに、各像

の光背が前傾しており、仏像の頭部に接触する危険があることが判明しました。平成18年度に竹内啓氏（越生町文化財保護委員）による解体修理が行われましたが、仏像本体の修復が中心で、江戸時代の後補である光背と台座は、最小限の修復にとどめていました。光背は、自重により経年劣化しており、歪みや亀裂を補修し、台座に補強材を当てて、前に傾くのを抑える必要があります。

かねてから、今年の御開帳には、五大尊のうち、お不動様一尊だけでも帰還してほしいとの地元の意向がありました。協議を重ねた結果、県の補助金が得られることになり、御開帳までに修理を実施し、「帰省」できることになりました。

5月3日の御開帳には、黒岩公会堂で「不動明王像」が特別公開されます。同日、鈴木金兵衛の札所巡拝碑設置事業竣工式も予定しています。今年のゴールデンウィークには、ぜひ、面目一新した五大尊花木公園へお出かけください。



不動明王像（於：埼玉県立歴史と民俗の博物館）



「木造五大明王像」(左から、軍荼利、大威徳、不動、金剛夜叉、降三世)

おごせ 昆虫と自然の館 通信 No.59

春に出現する ピロードツリアブ

「ハエ目 ツリアブ科」

空色のオオイヌノフグリの花を庭先や道端で見ても、春を感じる方も多いのではないのでしょうか。その花の蜜を、ホバリングしながら細く長い口を伸ばして吸っている昆虫がいます。それがピロードツリアブです。体はピロードのような、ふわふわの毛に覆われています。本種は3月から4月にかけてしか見ることができません。まさに春の使者です。昆虫類の少ない早春の花粉媒介者として、多くの植物の受粉に寄与しています。◆アブの中にはヒトを指す種もいますが、ツリアブ類はヒトを刺すことはありません。アブの仲間には種数が多く、信じがたいほどの大型種から小型種までおり、その姿も多様です。本種の体長は約1cmでアブと

しては小さな種です◆ツリアブの仲間は日本には約20種おり、幼虫はチョウ目、ハエ目、甲虫目、アミメカゲロウ目の幼虫や蛹に寄生（捕食寄生）します。バッタの卵塊を食べる種も知られています。ピロードツリアブの場合は、地中に巣をつくるハナバチ類の幼虫や蛹に寄生します。ツリアブ科の雌は数千個の卵を産み、初齢幼虫はシミ（昆虫）のような姿をしています。2齢以降の幼虫と形態が非常に異なるため、「過変態」をする昆虫として知られています◆天気の良い暖かな春の日、様々な花でホバリングをしながら吸蜜している本種の愛らしい姿をぜひ観察してみてください。（巣瀬 司）



春に出現するピロードツリアブ成虫